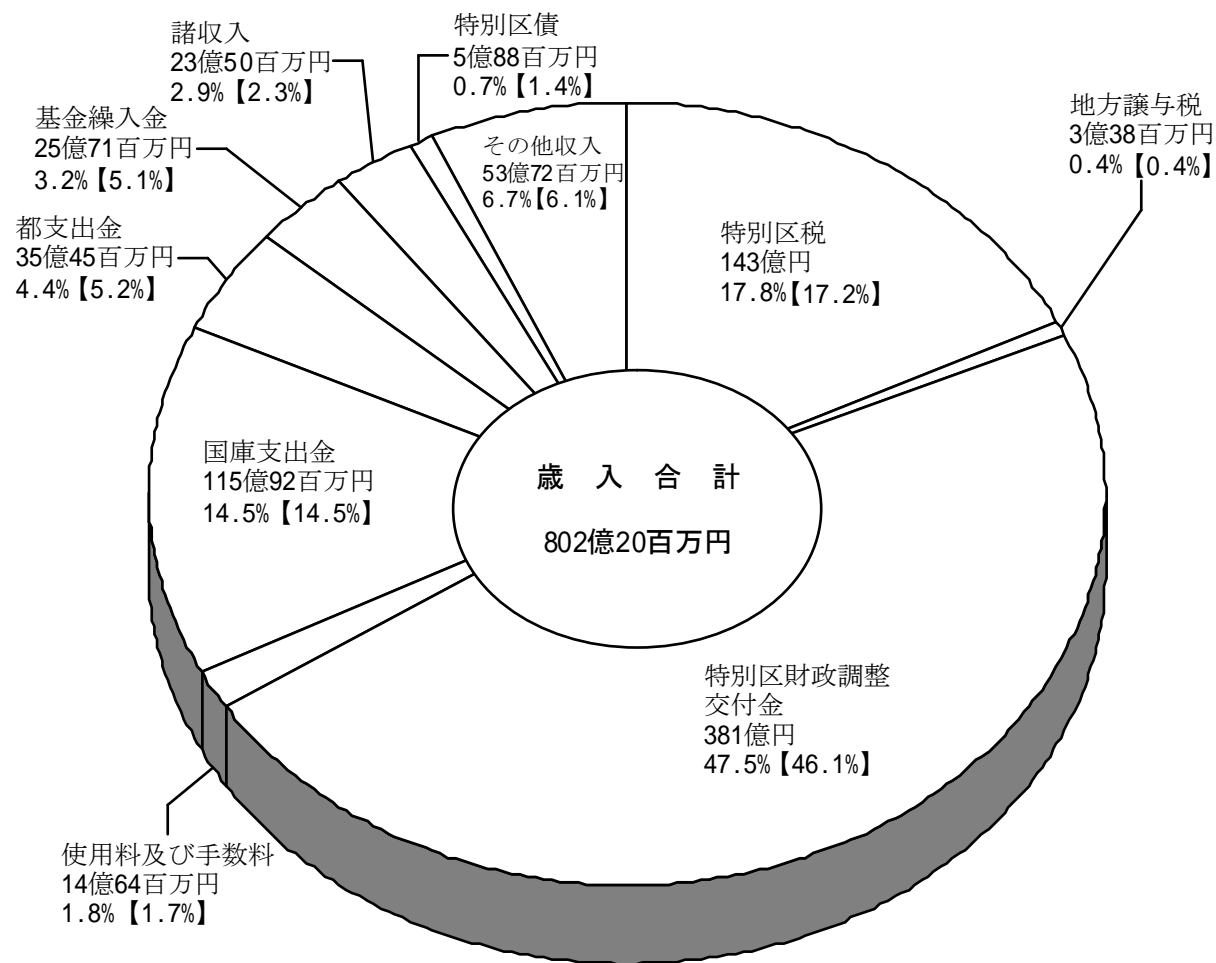
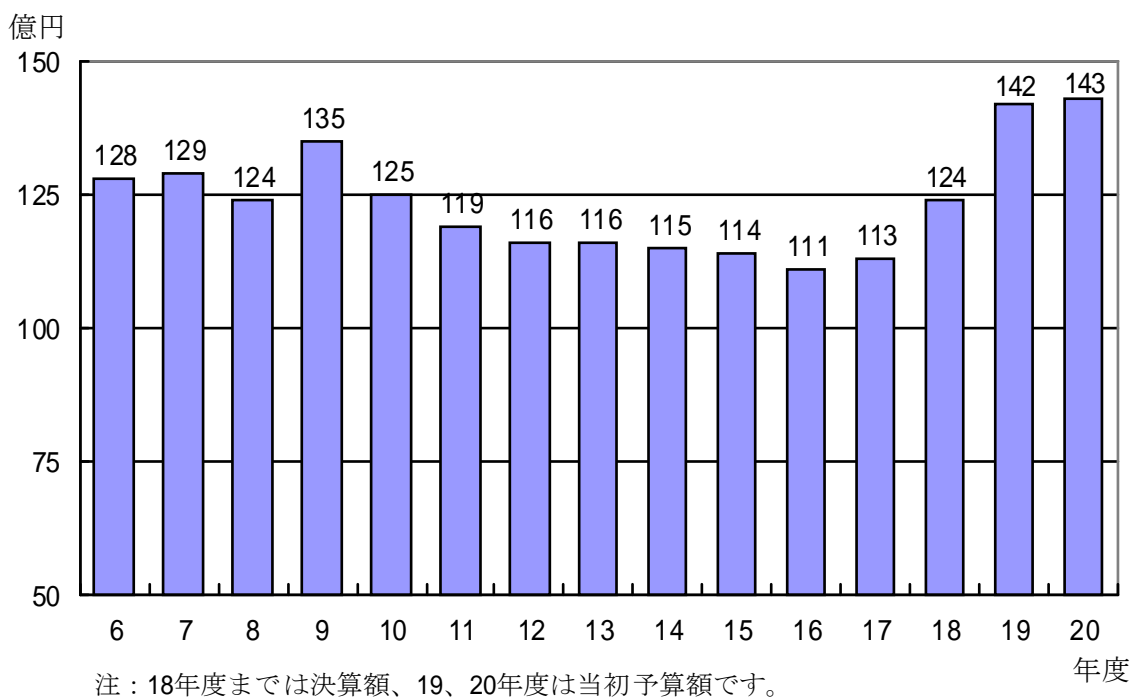


歳入の構成割合



注：【 】内は19年度当初予算の構成割合です。

特別区税の推移



4 歳 出

目的別内訳では、**民生費**は、障がい者施設の誘致、保育園・学童クラブの建設、後期高齢者医療特別会計への繰出金などで26億円増、**環境清掃費**は、(仮称)エコセンターの建設などで1億円増、**産業経済費**は、中小企業融資の充実などで3億円増、**教育費**は、こども園の新設などの一方で、教育施設用地取得が減となった影響でほぼ前年度並の水準となっています。

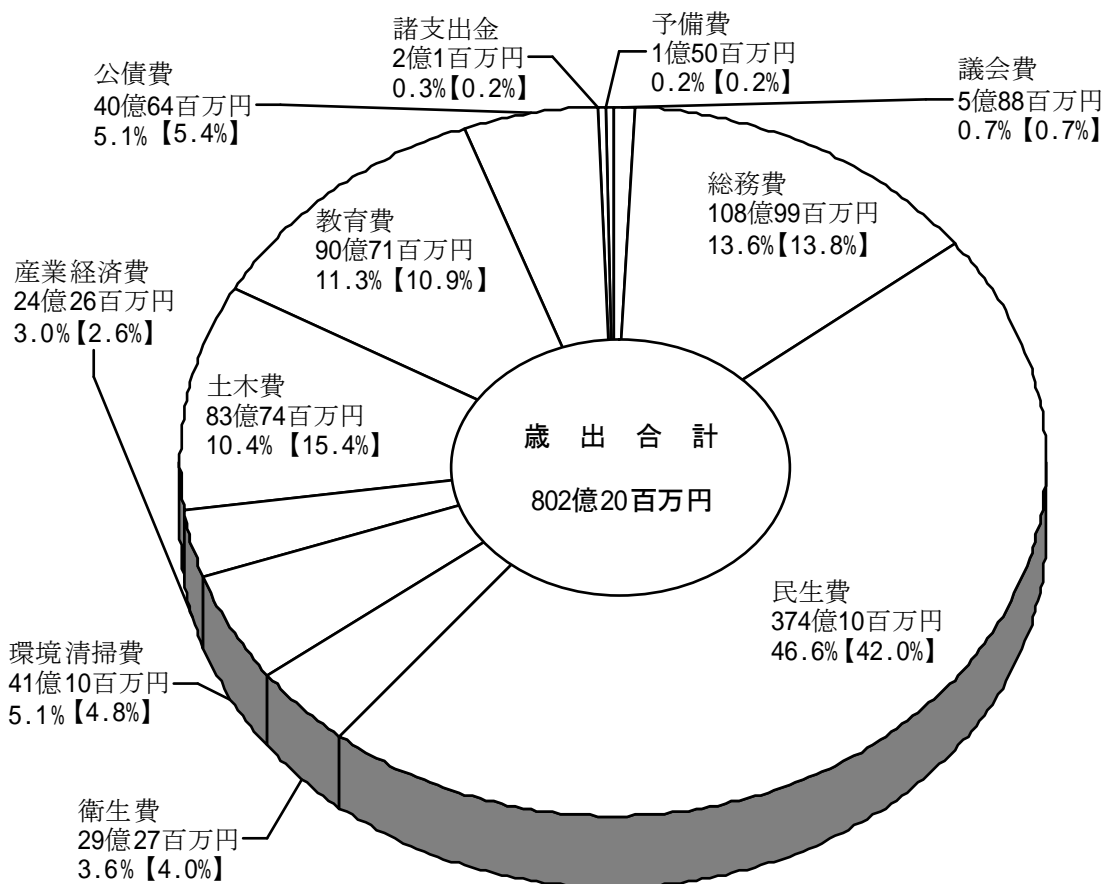
また、**総務費**は、ふれあい館整備の減などで5.5億円減、**衛生費**は、基本健康診査が特定健診として特別会計に振り替わった影響などで3.5億円減、**土木費**は、公園用地の取得、日暮里・舎人ライナーの整備促進や再開発に関連する事業費の減などで44億円減となっています。

性質別内訳では、**人件費**は、職員定数の削減や特別会計への定数の振替による減がある一方、新規・充実事業への非常勤職員の活用などの増により、総額では5千万円減となりました。また、**扶助費**は、障害者施設に係る介護給付費等や生活保護費の増などで4.4億円増、**普通建設事業費**は、公園用地の取得や日暮里・舎人ライナー整備促進に関する事業費の減などにより48億円減となっています。

(単位：百万円)

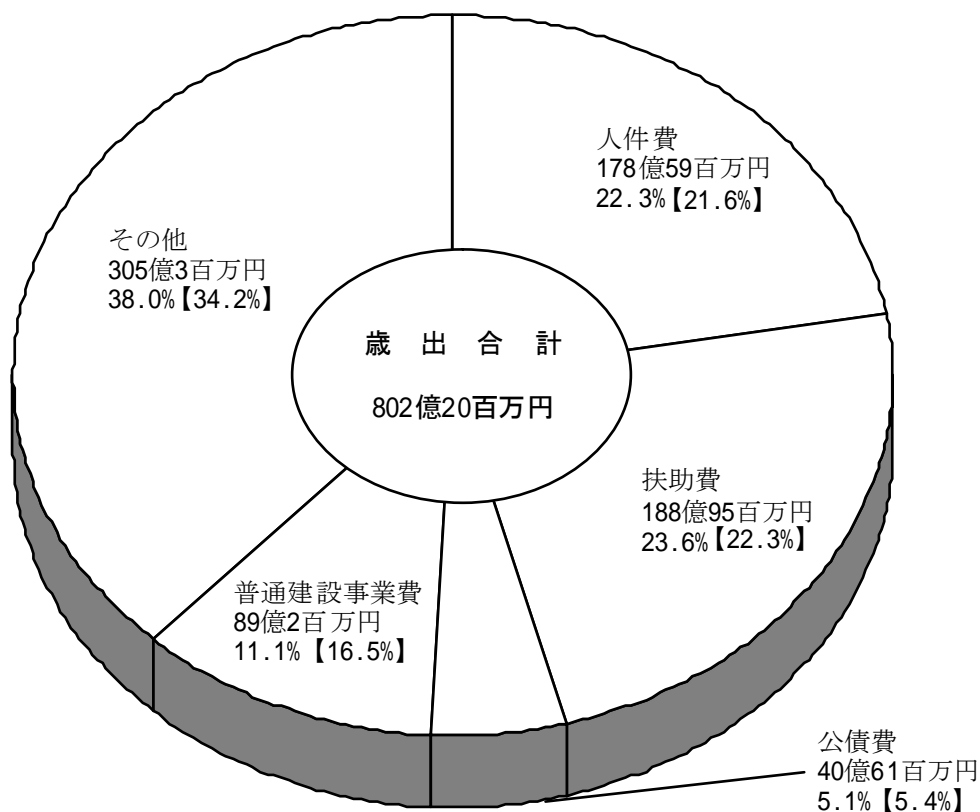
| 区 分 | 20年度 | 19年度 | 増減額 | 増減率 |
|---------------|--------|--------|-------|-------|
| 議 会 費 | 588 | 575 | 13 | 2.3% |
| 総 務 費 | 10,899 | 11,453 | 554 | 4.8% |
| 民 生 費 | 37,410 | 34,823 | 2,587 | 7.4% |
| 衛 生 費 | 2,927 | 3,282 | 355 | 10.8% |
| 環 境 清 掃 費 | 4,110 | 4,005 | 105 | 2.6% |
| 産 業 経 済 費 | 2,426 | 2,116 | 310 | 14.7% |
| 土 木 費 | 8,374 | 12,739 | 4,365 | 34.3% |
| 教 育 費 | 9,071 | 9,061 | 10 | 0.1% |
| 公 債 費 | 4,064 | 4,466 | 402 | 9.0% |
| 諸 支 出 金 | 201 | 150 | 51 | 34.0% |
| 予 備 費 | 150 | 150 | 0 | 0.0% |
| 性 質 別 内 訳 | | | | |
| 義 務 的 経 費 | 40,815 | 40,827 | 12 | 0.0% |
| 人 件 費 | 17,859 | 17,910 | 51 | 0.3% |
| 扶 助 費 | 18,895 | 18,455 | 440 | 2.4% |
| 公 債 費 | 4,061 | 4,462 | 401 | 9.0% |
| 普 通 建 設 事 業 費 | 8,902 | 13,683 | 4,781 | 34.9% |
| そ の 他 | 30,503 | 28,310 | 2,193 | 7.7% |
| 計 | 80,220 | 82,820 | 2,600 | 3.1% |

歳出の目的別内訳



注：【 】内は19年度当初予算の構成割合です。

歳出の性質別内訳



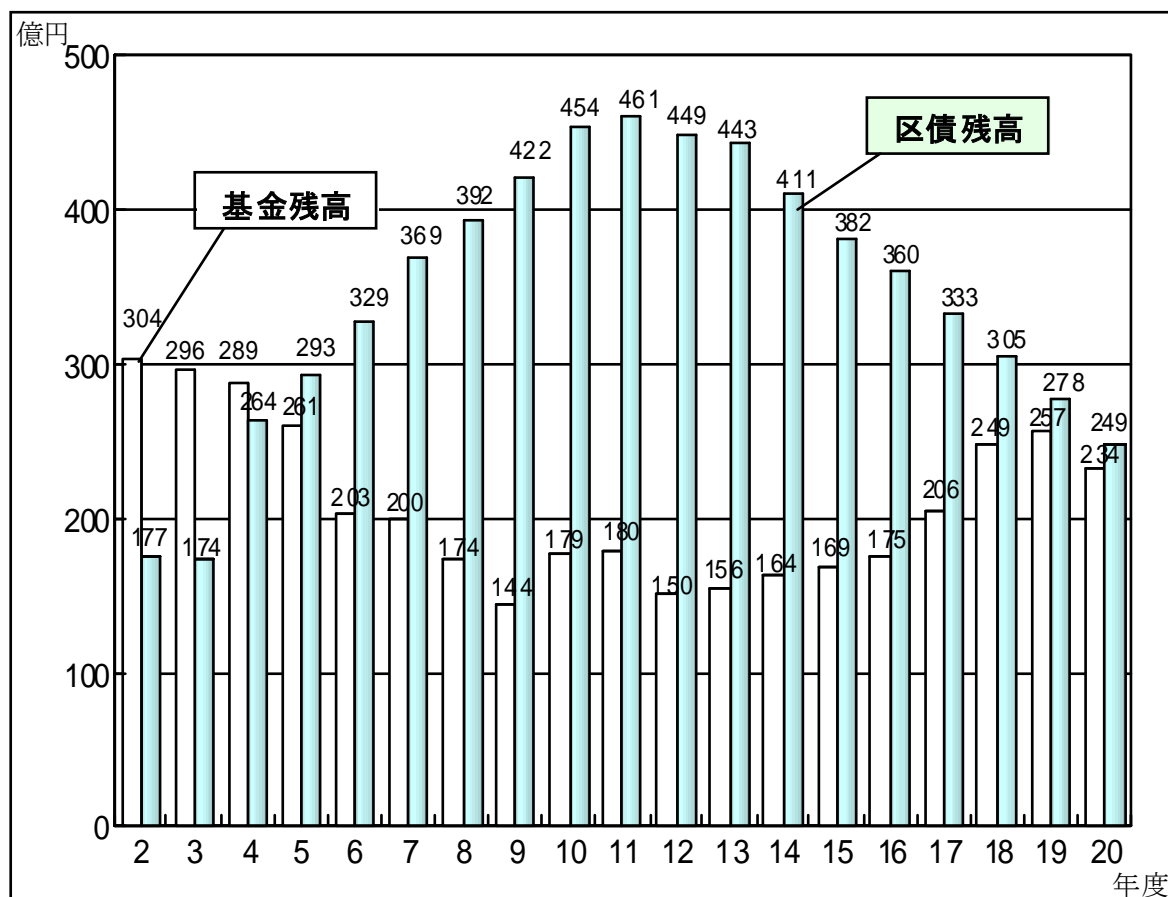
注：【 】内は19年度当初予算の構成割合です。

5 基金残高と区債残高の推移

家計で言えば貯金に当たる**基金の残高**は、年々減少傾向にありましたが、平成13年度からは増加に転じ、平成20年度末にはピーク時(平成2年度304億円)の約8割に当たる234億円まで改善する見込みです。

また、ローンに当たる**区債の残高**は、平成11年度をピークに減少傾向に転じ、平成20年度末には249億円まで減少します。

平成12年度末には区債残高が基金残高を299億円も上回っていましたが、年々縮小し、その差は平成20年度末には15億円まで縮小される見込みです。



注：各年度末、18年度までは決算、19年度は最終補正予算後、20年度は予算です。

| | |
|----------|---------------------------|
| 基金残高 | 234億3,857万円 (20年度末見込) |
| 区債残高 | 249億2,193万円 (20年度末見込) |
| 区債の元利償還費 | 40億9,741万円 (1日あたり1,123万円) |